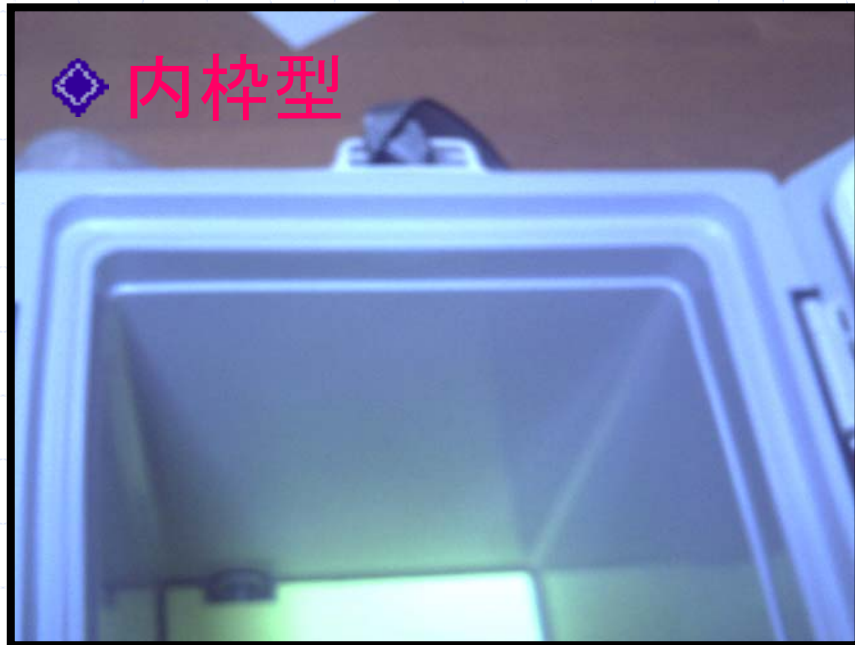


# 中蓋の作り方





◆ 内枠型

◆ あなたのクーラーは？

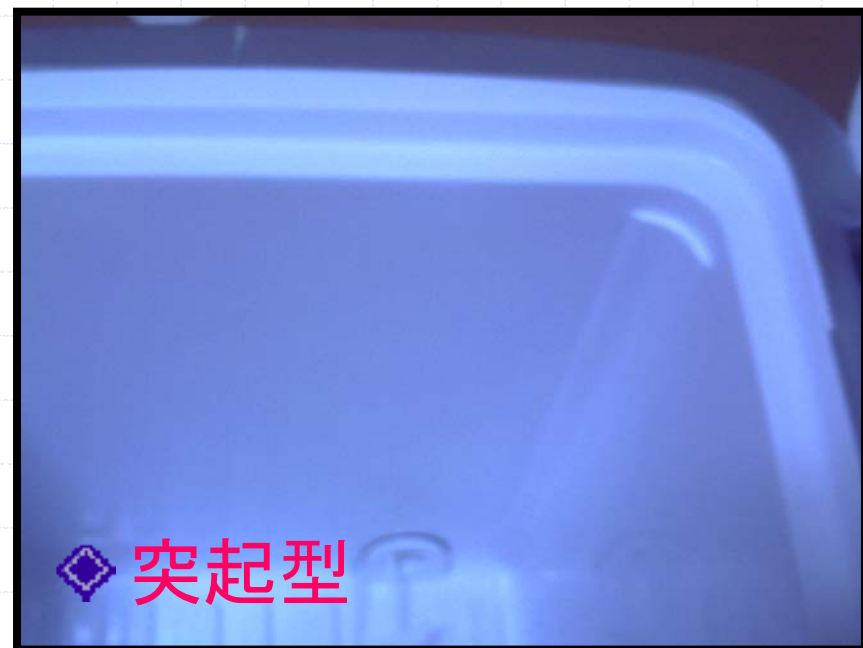
◆ 内枠型 → そのまま

◆ 寸胴型 → 下準備

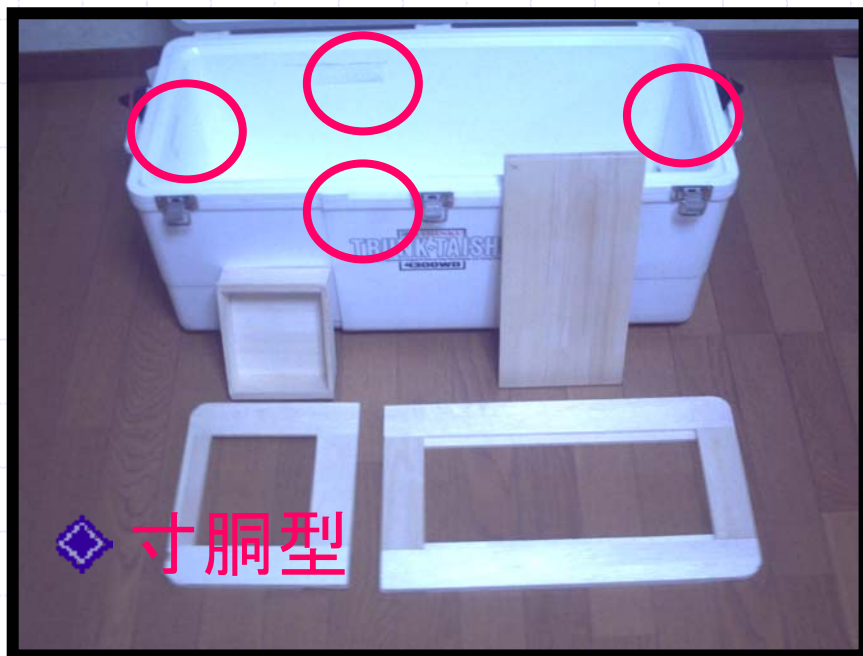
突起型



◆ 寸胴型



◆ 突起型



◆ 寸胴型の下準備

この形では、中蓋は設置できません。

◆ 4隅に台を設置します。

◆ 分割したい場合は、分割位置に受け台を設置します。

(写真)

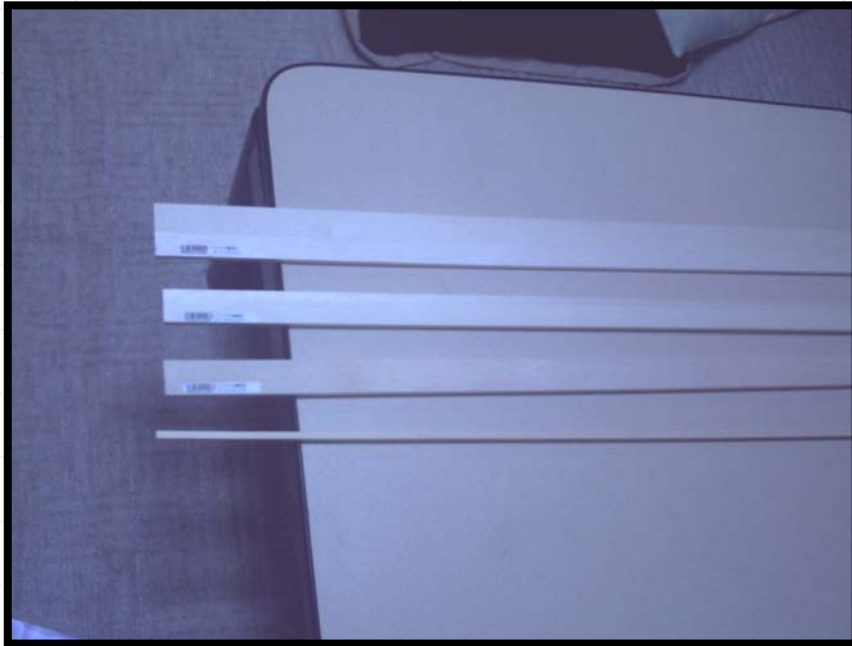
受け台は、厚み2~3ミリのプラ定規を切断して、瞬間接着材で貼り付けています。



## ◆ 突起型の下準備

この形では、一体型で蓋を製作する場合や、突起位置で分割する場合は、下準備は要りません。

◆ 任意の場所で分割したい場合は、分割位置に受け台を設置します。



## ◆ 材料

幅3cm & 5cm

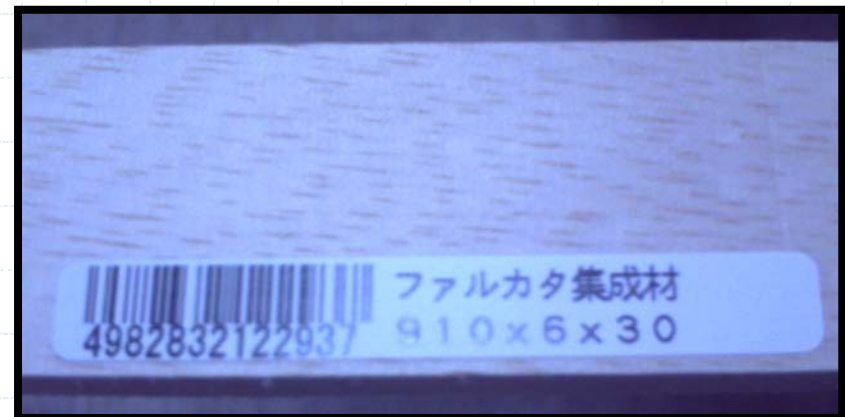
厚5~6mmの板

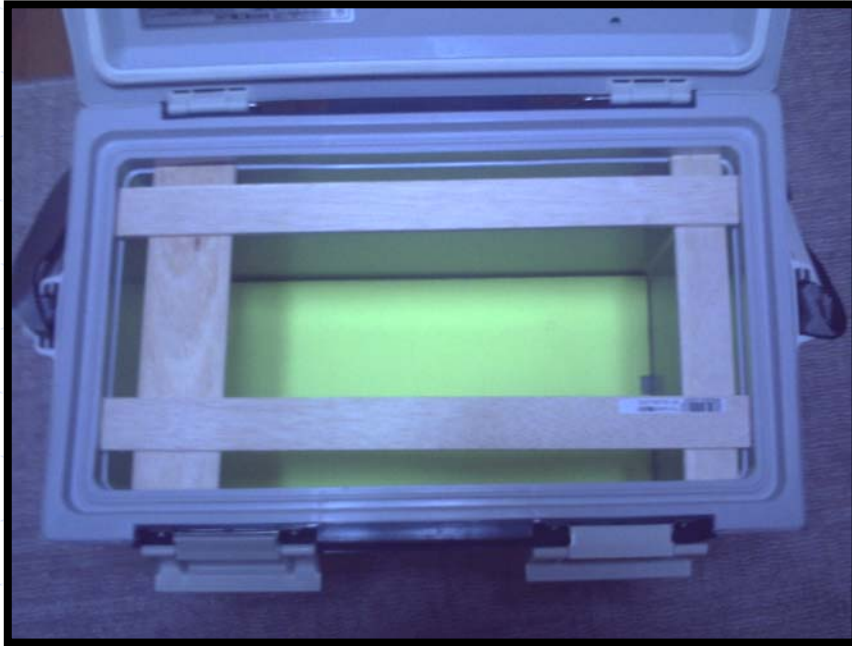
## ◆ 数量

クーラーの内径3倍

(写真)

柔らかくて加工のし  
やすい材料です。

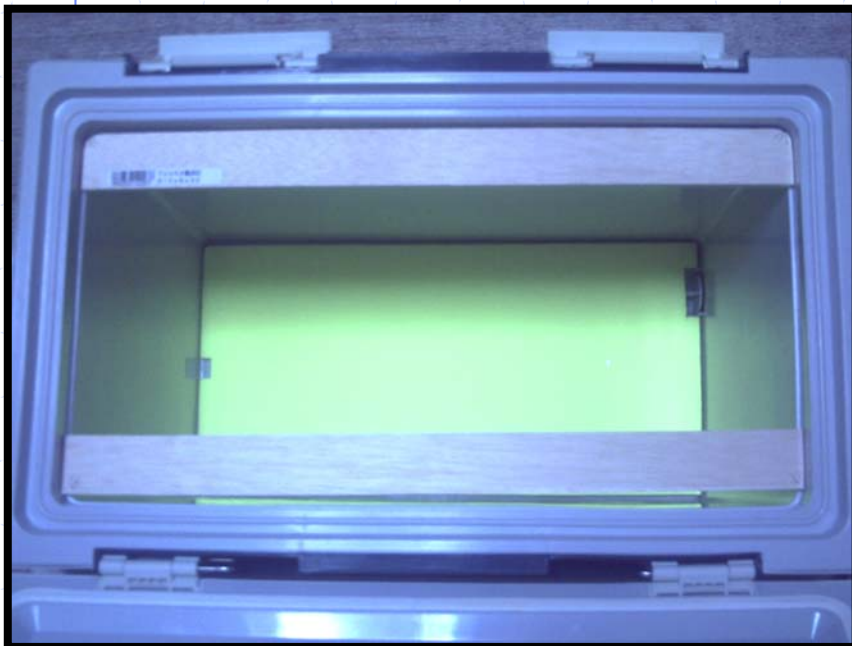


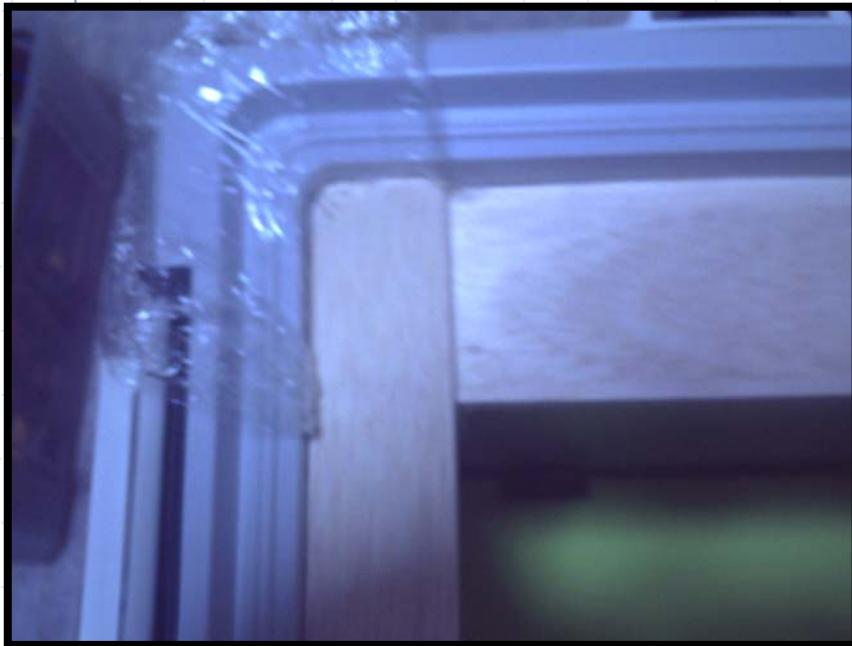
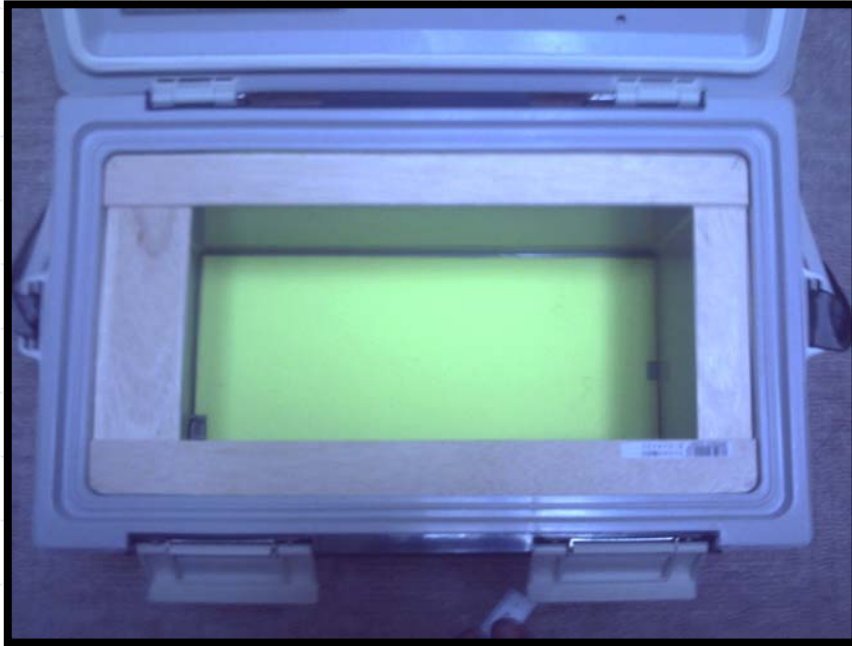


◆ 外枠を作ります  
使用する板の幅は  
クーラーの大きさと異  
なります。

◆ この時、板の長さは少  
しキツイ位に調整して  
下さい。

◆ クーラーの丸みに合  
わせて、カッター&ヤ  
スリで調整します。

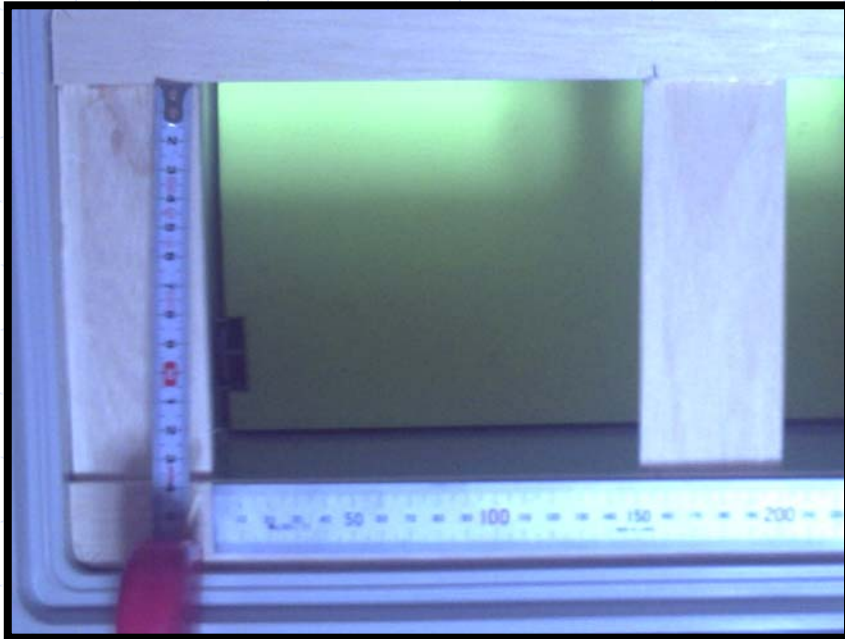




◆ 外枠を張り合わせます。

この時、外枠とクーラーが付かない用、ラップを挟んで下さい。

特に、瞬間接着材を使用する時は、後で苦労しますよ(笑)



◆ 中枠を設置します。

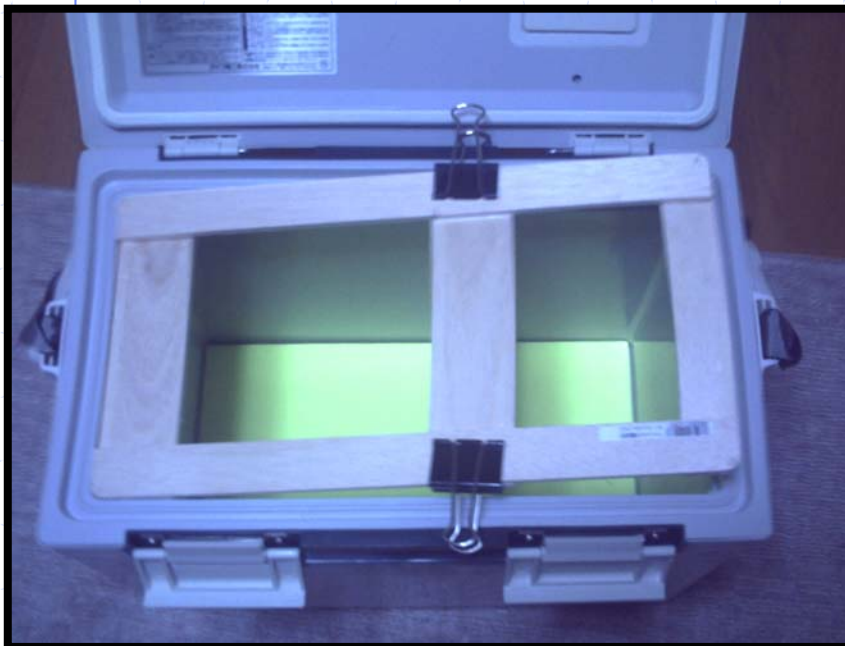
縦 13cm程

(外枠を決める時に確保して下さい。)

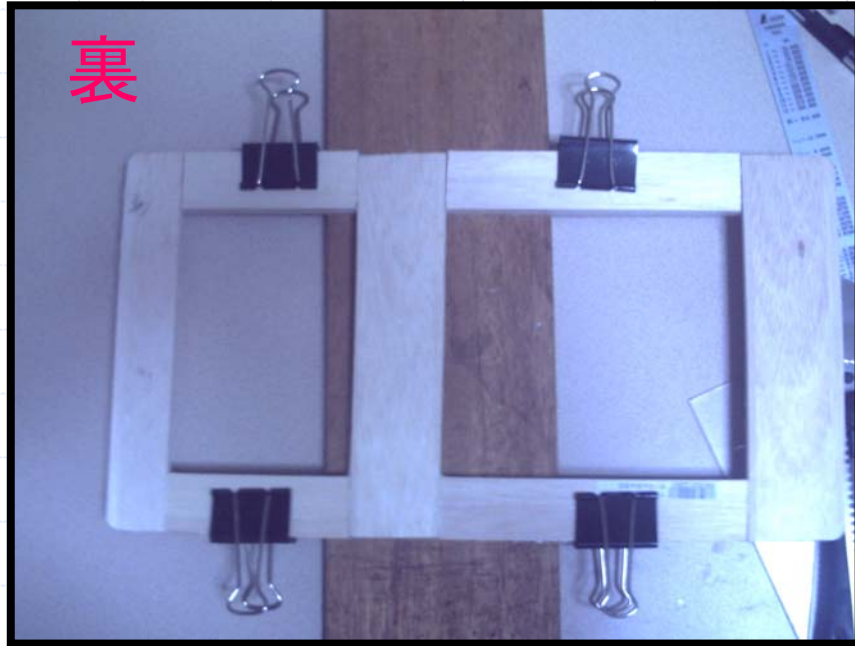
横 15cm程

(中枠を設置する時に確保します。)

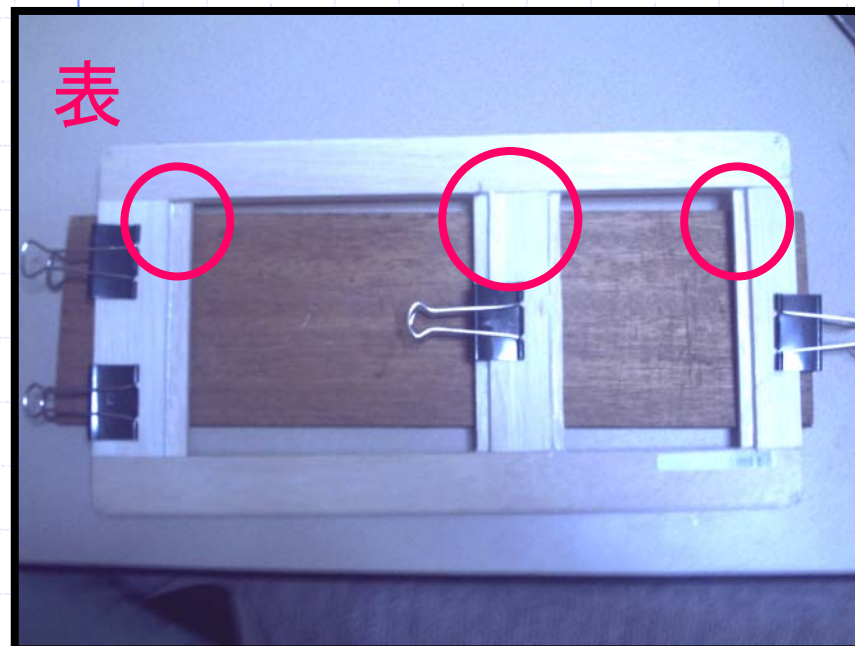
◆ 中枠を2枚合わせて貼り付け、外枠を切断すれば、分割式になります。







- ◆ 外枠を補強します。
- ◆ 表の補強では、それぞれ1cmほど余裕のできる幅の板を使用し、耳を掛ける溝を設置します。



一応出来上り

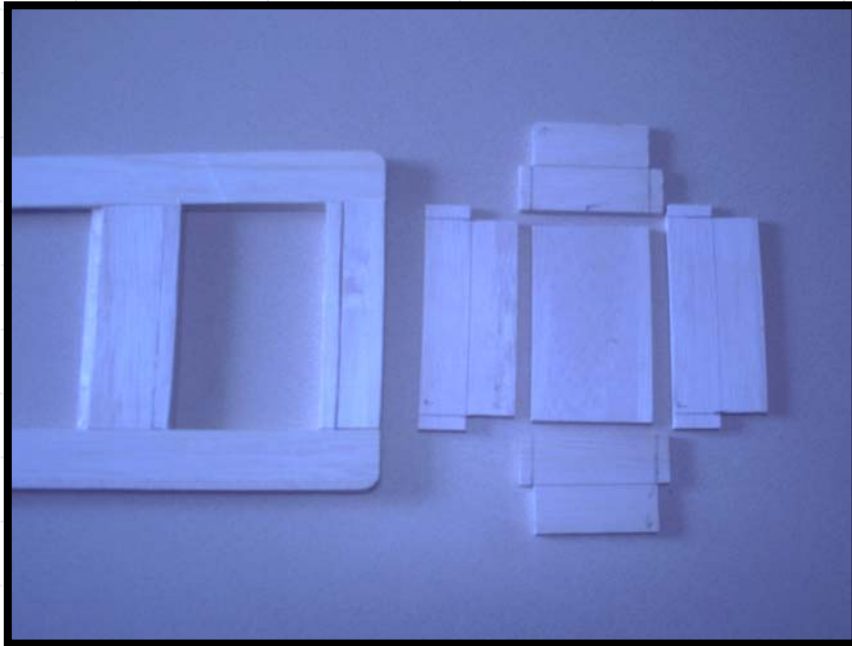


中の空間は、板で塞いで下さい

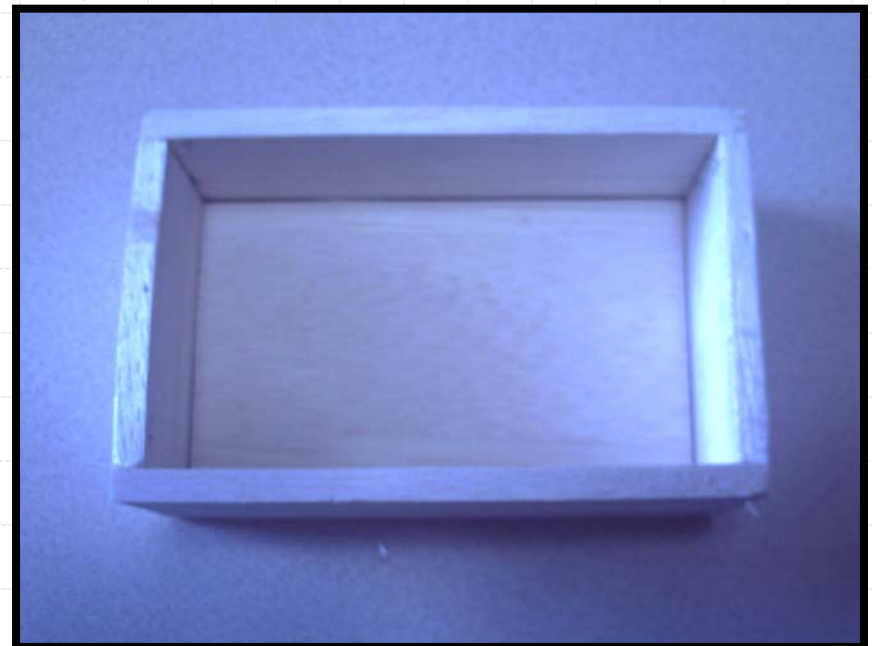
## 応用編



- ◆ 木箱のエサ箱は、メーカーによって大きさが違います。
- ◆ 外枠を作る要領で、エサ箱を組み込む枠を作ります。
- ◆ エサ箱の耳○が合わない場合は、切り取って適当な位置に耳を付け直して下さい。



- ◆ 木箱を作ります。
  - ◆ 5cmの板を加工して、木箱を作成します。
- 裁断→組立→底張  
→耳を張り付け



最終出来上り

